

総合資料館 業務概要

－ 平成27年度のまとめ －

京都府立総合資料館

目 次

1	新たな施設整備に向けた取組(経過)	1
2	新たな施設整備に向けた検討と連動した取組	6
3	利用者、資料収集・所蔵状況(全体概要)	6
	(1)利用者等の状況	6
	(2)館蔵資料の収集・所蔵状況	7
4	展示、講座等、情報発信の取組	7
5	新聞掲載	12
6	京都府行政文書修理事業	14
7	資料の収集・整理・保存	14
	(1)図書資料	14
	(2)文書資料	19
	(3)管理委託現物資料	22
	(4)デジタル化資料	23
8	調査	23
	(1)古文書	23
	(2)行政文書	24
9	閲覧	24
	(1)図書資料	24
	(2)文書資料	28
	(3)管理委託現物資料	30
10	東寺百合文書	31
	(1)ユネスコ世界記憶遺産の登録	31
	(2)展覧会	31
	(3)第2回「国際京都学シンポジウムーユネスコ世界記憶遺産に向けてー」開催	31
	(4)百合通信の発行	31

11	共同研究等	31
	(1) 大学等研究機関との共同研究	31
	(2) 大学学外授業等の受入れ	31
	(3) その他	32
12	図書館実習・インターンシップ	32
	(1) 図書館実習	32
	(2) インターンシップ	32
13	館蔵資料の撮影と複写	32
14	資料の貸与	33
	(1) 図書資料	33
	(2) 文書資料	34
	(3) 管理委託現物資料	35
15	図書館間相互貸出	36
	(1) 府内公共図書館等	36
	(2) 国立国会図書館	37
16	施設の状況	37
17	組織・業務分担・予算（平成28年4月1日現在）	38
	(1) 組織	38
	(2) 職員数	38
	(3) 業務分担	39
	(4) 予算状況（平成28年度当初予算）	40
18	平成27年度の主な活動	40
19	沿革	42
	（参考）館蔵資料の国宝等指定一覧（平成28年3月31日現在）	48

1 新たな施設整備に向けた取組(経過)

府立総合資料館は、京都に関する歴史、文化、産業、生活等の諸資料を総合的に収集し、これを整理・保存して、閲覧に供し、又は展示することにより、府民の調査研究等一般に供することを目的として、昭和38(1963)年に設置されました。

平成19(2007)年以降、施設の老朽化、総合資料館の機能や取り巻く環境の変化等を踏まえ、より一層府民の皆様のご期待に応えうる施設となるよう、館の果たすべき役割・機能のあり方を見据えながら、次のとおり、新たな施設整備を進めています。

◆ 「総合資料館あり方検討プラン」(平成19年度策定)の概要

○ 新たな総合資料館の基本コンセプト

「京都に関する資料を収集・保存・提供する施設」として、京都と日本の学術・文化の振興に貢献するとともに、だれもが身近に利用できる施設として府民ニーズに応える。

○ 基本コンセプト実現のために担うべき5つの役割

- ① 京都に関する歴史・文化関係資料の収集・保存とデータベースの構築
- ② 京都に関する専門研究の振興
- ③ 生涯学習等の支援
- ④ 次世代の教育支援
- ⑤ ネットワーク機能の強化

○ 新たな施設整備

府立大学をはじめとする大学等の研究機関や周辺施設等と連携しながら、所蔵資料の価値を最大限府民に還元できるよう、北山地域において新たな施設整備を図る。

◆ 「総合資料館基本構想」(平成20年度策定)の概要

○ 基本方針

- ① 京都に関する過去・現在について調べることのできる施設として、創設以来蓄積してきたノウハウを十分に発揮し、京都に関する資料を的確に収集・保存し、後世に確実に継承するとともに、引き続き、収集・整理・提供に努める。
- ② 新資料館の基本姿勢、性格を明確にするため、収集・保存・提供に関するガイドラインを策定し、公表する。

○ 重点事項

- ① 京都に関する資料の収集・保存と積極的活用
- ② 公文書館機能の充実
- ③ 研究・学習・教育支援とネットワーク機能の強化
- ④ 北山地域のなかの総合資料館

○ その他検討を要する課題

① 効率・効果的な運営

- ・開館日、開館時間、資料提供方法等の検討を進め、公表
- ・外部評価機関による評価・指導や協働・協力組織の育成

② 設置根拠等の整備

- ・新資料館設置条例、組織体制、名称・愛称

◆ 北山文化環境ゾーン整備推進についての検討報告(平成21年度策定)の概要

北山地域が、府民が憩いやすらぐ場として、また、文化・環境・学術の交流発信拠点となるよう、将来像の基本的方向性『街区構想』を描く。

△ 街づくりのコンセプト

- 文化と環境に包まれたやすらぎと交流のなかで、京都を世界に発信する街
- 開放感あふれ、歩いてまわりたくなる街

△ 機能を整える視点(北山地域のエリアイメージ)

38ヘクタールもの広大な地域を、交通や人の流れ、周辺環境等を総合的に考慮し、次の5つのエリアに分け、そのイメージに沿った街づくりを進めることで、地域のポテンシャルを最大限に引き出す。

- 感じる(文化) 主として北山通から近い地域
- 学ぶ(学術) 主として北山通から遠い地域
- やすらぐ(環境) 主として植物園地域
- 憩う(親水) 主として賀茂川沿い地域
- ふれあう(交流) 主として北山通沿い地域

△ 総合資料館と府立大学とが連携する新施設の整備の方向性

新資料館については、府立大学等との連携を格段に強化するとともに、「北山文化環境ゾーン整備推進」全体の観点から府立大学施設の一部との合同整備を進める。

- 新施設(新資料館、府立大学文学部研究室・附属図書館等)は、京都の歴史・文化に関する資料を収集・保存・調査・研究するとともに、広く一般に提供し、その調査・研究や学びを支援し、国内外に情報を発信する拠点とする。

① 「国際京都学センター」(資料館内)を設置し、全国的・国際的交流と情報発信の拠点とする。

＜国際京都学センター＞

- ・高度な「京都学」の構築・研究のコーディネーター
- ・京都研究の啓発・普及・支援活動の拠点
- ・センター設置に不可欠な総合資料館と府立大学(文学部研究室・附属図書館)の合同整備

② 連携強化による他の新たな機能の発揮

- ・府立大学との連携強化により、双方の資料等の一層広範で利便性に富む府民提供方法の開発

- ・京都調査・研究に関するレファレンスの積極的展開
- ・府民との一層多様な研究・学習交流の場の提供
- ・双方の特性を活かした院生や学生対象の各種教育プログラムの共同開発と社会人への提供等
- ③ 新総合資料館の新たな機能の展開
 - ・資料館「基本構想」で提案された4機能の基本方向の具体化と体制整備
 - ・府立大学、府立植物園等との連携の具体化
 - ・府立の図書館、郷土資料館等関係機関との連携の推進方策を具体化（可能なものから実施）

◆ 北山文化環境ゾーン整備委員会検討結果(平成21年度)概要

- △ 新施設(新総合資料館、府立大学文学部・附属図書館の合同(1施設)整備)
 - 「国際京都学センター」の設置による全国的・国際的交流と情報発信
 - ・京都に係る「知」の更なる深化(共同研究の推進)
 - ・京都しらべ・学習環境の充実・強化
 - 総合資料館・府立大学文学部・附属図書館連携による機能・府民サービス向上
 - ・京都関係資料の収集・保存・提供、研究・学習・教育の充実・拡大
 - ・閲覧ワンフロア化と利用期間・時間拡大による府民サービスの向上
 - ・府民等の知的関心・活動への支援強化
 - ・施設規模 24,000㎡程度
 - 3大学(府立医大、府立大、京都工芸繊維大)教養教育共同化施設
 - ・3大学教養教育共同カリキュラム、3大学連携研究・ゼミ等の実施・学生等の交流
 - ・医科大学医学科・看護学科の教養教育の機能移転(研究室、実習室、講義室等)
 - ・施設規模 9,000㎡程度

◆ 新たな施設整備に向けた対応(平成22年度)概要

- 公募型設計競技の実施に向けた「新総合資料館(仮称)設計競技要項・設計条件(案)」の作成
 - ・新館は、「国際京都学センター」、府立大学文学部・附属図書館との複合施設
 - ・閲覧ワンフロア化をはじめとする諸形態・設計条件等について本庁・府立大学と調整
- 国際京都学センター設立準備委員会設立協議(本庁・府立大学との共同)
 - ・同センターのコンセプト、機能、体制等の検討
- 「京の記憶ライブラリ」の構築
 - ・総務省交付金を活用し、「京の記憶ライブラリ」システムの構築と東寺百合文書をはじめ約10,000点の資料をデジタル化した上で、従来の「京都北山アーカイブズ」

を加え、「知レジ京都」としてリニューアル。

※「京の記憶ライブラリ」：キーワード、カテゴリー検索により画像等を検索・表示・印刷するシステム（23.4.1～館内運用、23.7.1～インターネット配信）

◆ 新たな施設整備に向けた取組（23年度）概要

- 建築設計コンペ、基本設計、埋蔵文化財調査実施
- 設計業者との協議（本庁、府立大学との共同）
館内にハード検討チームを設置し、公募型設計協議により決定された設計業者と新資料館、国際京都学センターに係る平面プランについての協議を行った。
 - ① 新資料館部門：閲覧、展示、収蔵等の各施設の基本構造及び設備
 - ② 国際京都学センター部門：京都学ラウンジ、講堂、セミナー室等の基本構造及び設備
- 国際京都学センター設立準備に係る協議（本庁、府立大学との共同）
 - ・同センターのコンセプト、機能、体制等の検討
 - ・キックオフ事業の検討・予算化（国際シンポジウム、研究プロジェクト）
- 統合データベース構築に係る検討・協議
 - ・京都の歴史・文化に関する発信拠点となるべく、館蔵資料（60万点）の管理・検索・閲覧できるシステムの構築に向けた検討・予算化
- 所蔵資料に係る目録の電子データ化
 - ・緊急雇用対策事業を活用し、準貴重書、行政文書、古文書の電子目録を作成

◆ 新たな施設整備に向けた取組（24年度）概要

- 基本・実施設計、埋蔵文化財調査実施
- 設計業者との協議（本庁、府立大学との共同）
 - ・前年度から引き続き館内にハード検討チームを設置し、設計業者と新資料館、国際京都学センターに係る平面プランについての協議を行った。
- 文化庁との協議
 - ・文化財保護法第53条第1項ただし書の規定に基づく公開承認施設として必要な要件等について文化庁と協議を行い、収蔵庫及び展示室等について実施設計の一部見直しを実施した。
- 統合データベース構築に係る仕様書の作成
 - ・館蔵資料の管理・検索・閲覧できるシステムの構築に向けた仕様書を作成
- 所蔵資料に係る電子データ化
 - ・東寺百合文書のデジタル画像（5,494点、22,988コマ）を作成
 - ・緊急雇用対策事業を活用し、準貴重書、行政文書、古文書の電子目録を作成

◆ 新たな施設整備に向けた取組（25年度）概要

- 本体建築工事着工

- 設計・機械・設備業者との協議（本庁、府立大学との共同）
 - ・設計・機械・設備業者と新資料館、国際京都学センターに係る施工図面についての協議を行った。
- 文化庁との協議
 - ・文化財保護法第53条第1項ただし書の規定に基づく公開承認施設として必要な要件等について文化庁と協議を行い、収蔵庫及び展示室等について実施設計の一部見直しを実施した。
- 統合情報システム構築に係る仕様書の作成
 - ・館蔵資料の管理・検索・閲覧できるシステムの構築に向け、情報提供依頼（RFI）を行い、仕様書に反映
 - ・ユネスコ世界記憶遺産の登録に向け、東寺百合文書Web公開システムを構築し、約44,000画像をインターネットで公開
- 所蔵資料に係る電子データ化
 - ・東寺百合文書のデジタル画像（13,210点、58,139コマ）を作成
 - ・緊急雇用対策事業を活用し、準貴重書、行政文書、古文書の電子目録や地方新聞等のデジタル画像を作成

◆ 新たな施設整備に向けた取組（26年度）概要

- 本体建築工事実施（掘削、躯体工事）
- 設計・機械・設備業者との協議（本庁、府立大学との共同）
 - ・設計・機械・設備業者と新資料館、国際京都学センターに係る施工についての協議を行った。
- 文化庁との協議
 - ・文化財保護法第53条第1項ただし書の規定に基づく公開承認施設として必要な要件等について文化庁と協議を行い、収蔵庫及び展示室等について協議を行った。
- 所蔵資料に係る電子データ化
 - ・東寺百合文書WEBにデジタル画像を全点公開
- 「京都の記憶遺産デジタルアーカイブ事業」の開始
 - ・古文書、行政文書、地図、写真資料、貴重書等のデジタル画像を作成
- 統合情報システムの構築
 - ・京都府立大学、京都府立医科大学と、共用の図書システムを構築、運用開始
 - ・古文書・博物系・行政文書システム及び統合検索システムの構築

◆ 新たな施設整備に向けた取組（27年度）概要

- 本体建築工事実施（躯体工事、内装工事、外構工事）
- 文化庁との協議
 - ・文化財保護法第53条第1項ただし書の規定に基づく公開承認施設として必要な要件

等について文化庁と協議を行い、収蔵庫及び展示室等について協議を行った。

- 所蔵資料に係る電子データ化
- 古文書・博物系・行政文書システム及び統合検索システムの構築、運用開始
- 「京の記憶アーカイブ」の公開
 - ・古文書、行政文書、写真資料、貴重書等のデジタル画像をはじめ、様々なコンテンツの公開
 - ・公開デジタル画像の CC-BY による提供の開始
- UHF 帯 IC タグによる資料管理体制の整備

2 新たな施設整備に向けた検討と連動した取組

◆ 外部機関と連携した取組

- 府立大学文学部歴史学科との共同研究（平成14年度～）
 - ・近世広域行政機関（京都町奉行所等）文書の研究
 - ・古文書整理実習
- 府立大学地域貢献型特別研究（ACTR）への参画
- 新聞連載事業
 - ・府立大学、京都新聞社と連携し、資料館所蔵の古典籍を題材に、古典籍の魅力を伝える新聞連載事業を実施（平成19年度～）

平成22年度～ 「遊びをせんとや」

3 利用者、資料収集・所蔵状況(全体概要)

(1) 利用者等の状況

事 項	利用者数等	事 項	利用者数等
開館日数	321 日	総合資料館府民講座	43人
		シンポジウム等	1,245人
閲覧室等利用者数	69,275 人	東寺百合文書解説講座	167 人
図書閲覧室	40,357人	古文書相談	25件
文書閲覧室	2,498人	展覧会	4,402人
古文書	1,068人	資料の特別撮影・利用	404件
行政文書	1,118人	(管理委託現物資料を含む)	1,824点
写真資料	19人	資料の複写(電子式複写・デジタ	10,151件

近代文学資料	7人	ル画像プリント等)	184,702枚
その他	286人		
学習室	26,420人	資料の館外貸与	44件
図書の本庫出納冊数	42,543冊	(管理委託現物資料を含む)	※1 246点(冊)
図書資料の相談件数	12,699件		

※1 図書資料については、冊数で算出

(2) 館蔵資料の収集・所蔵状況

資料区分		平成27年度受払状況							累計 (平成28年 3月31日現在)
		受入					払出	計	
		購入	寄贈	取得	保管換 移 管 引渡等	計			
図書資料 (文献課)	図書資料 その他※1	787	1,696	737	—	3,220	—	3,220	376,522冊 2,525点
	小 計	787	1,696	737	—	3,220	—	3,220	379,047冊(点)
文書資料 (歴史資料課)	古文書※2	1	322	107	—	430	—	430	128,442点
	行政文書	—	—	—	2,099	2,099	—	2,099	87,969点
	写真資料	—	4,759	—	—	4,759	—	4,759	71,592点
	近代文学資料 その他※3	—	—	—	—	—	—	—	23,788点 256点
	小 計	1	5,081	107	2,099	7,288	—	7,288	312,047点
管理委託 現物資料※4	美術工芸資 料	—	67	96	—	163	—	163	10,763点
	歴史民俗資 料	—	—	—	—	—	—	—	18,939点
	その他※5	—	—	—	—	—	—	—	23,173点
	小 計	—	67	96	—	163	—	163	52,875点
合 計		788	6,844	940	2,099	10,671	—	10,671	743,969冊(点)

※1 レコード、版本ほか。

※2 古文書の点数は、平成13年度から、詳細目録により算定した数値に変更した。

※3 鳥類はく製、京都府旧公印ほか。

※4 管理委託現物資料は、京都府京都文化博物館を運営する公益財団法人京都文化財団に管理委託した美術工芸資料等の現物資料である。

※5 吉川観方コレクション、江馬務コレクションほか。

4 展示、講座等、情報発信の取組

◆ 展示

(1) 展示会の開催

本年度、当館展示室において、次の2件の展示会を開催し、入場者数は延べ4,402人でした。

展 覧 会 名	企画展「平成27年度 東寺百合文書展—今に伝わる2万5千通—」
会 期	平成27年10月1日(木)～11月8日(日)

展示の内容	国宝「東寺百合文書」が、ユネスコ世界記憶遺産に登録されることになった理由に焦点を当てた展示。 大量の中世文書がまとまった形で今日に伝えられた経過とともに、戦乱や火災など、文書が失われることにもつながる危機的な状況にも着目して資料を紹介。
出品点数	47点
関連行事	列品解説 平成27年10月17日(土) 午後2時～3時 平成27年10月31日(土) 午後2時～3時
入場者数	3,085人(開催日数37日間、1日平均83人)

展覧会名	写真パネル展示 『明治・大正の府庁界限など—近代の黎明「あさが来た」の時代～大正大礼(1915)—』
会期	平成27年12月1日(火)～27日(日)
展示の内容	所蔵している写真資料を用いて、以下の明治・大正の風景をパネルにして展示 ①明治・大正の府庁界限—近代の黎明「あさが来た」の時代 NHK連続テレビ小説「あさが来た」のヒロインのモデルとなった広岡浅子は京都府庁から程近い油小路通出水上ルに所在した出水三井家(後の小石川三井家)の出身。新しい時代がスタートしたこの府庁界限の近代黎明期の様子を紹介 ②大正大礼 2015年は大正天皇の即位の礼が京都で挙行された1915年11月から100年の節目に当たるため、画像資料で大正大礼の時の京都の様子を紹介
出品点数	25点
関連行事	○列品解説 平成27年12月10、17、24日(木) いずれも木曜日の14時から30分程度
入場者数	1,317人(開催日27日間、1日平均49人)

(2) 館外での展示

本年度、館外において、次の2件の展示をしました。

会期	展示名	場所
平成27年10月28日(水) ～30日(金)	明治・大正の府庁界限—近代の黎明「あさが来た」の時代— (写真パネル展示)	京都府庁2号館ロビー 展示コーナー
平成28年2月1日(月) ～5月8日(日)	明治・大正の出水三井家界限など 近代の黎明「あさが来た」の時代～大正大礼	ホテルルビノ京都堀川

◆ 講座等

(1) 総合資料館府民講座

当館では、平成14年度から外部講師や当館職員により、歴史や伝統文化、館蔵資料紹介等のテーマで「総合資料館府民講座」を開催しています。本年度は2回開催し、受講者数は延べ43人でした。

年月日	演題・講師	会場	受講者数
平成27年 8月20日(木)	寺子屋講座「琳派を遊ぼう！おもしろデザイン」	総合資料館2階会議室	19人
平成27年 11月7日(土)	寺子屋講座「京都の歴史を歩こう！ー下鴨編ー」	下鴨地区	24人
合計			43人

(2) 古文書入門教室・歴史資料解説講座

古文書解説に必要な基礎知識を解説する「東寺百合文書解説講座」を開催しました。なお、資料館2階会議室を会場として、同じ内容で3回おこないました。

「平成27年度東寺百合文書解説講座」の開催状況

日程	講師	演題	受講者数
平成28年1月27日(水)・ 28日(木)	岡本 隆明 (当館職員)	国宝「東寺百合文書」の解説	60人
平成28年2月20日(土)・ 27日(土)			52人
平成28年3月16日(水)・ 17日(木)			55人
合計			167人

(3) 古文書相談

古文書相談は、比較的軽易なものが多く、相談者の意向により随時郵送等により回答しました。相談件数は、合計25件でした。

◆ シンポジウム等

(1) 地域史シンポジウム

当館では、地域に残る貴重な資料をはじめ、府内各地での地域史の研究を通じて地域の歴史・文化を学び未来に向かって伝えていこうとされている団体等の資料も収集し、利用に供しています。

こうした地域史の研究活動を広く紹介し、一層支援するとともに、国際京都学センターの開設に向け、府内地域の研究者や団体の方々とのネットワークを構築することを目的として、地域史シンポジウムを開催しています。第4回目となる本年度は、「地域の歴史を学び未来へ伝えるシンポジウム～丹後の魅力・歴史の楽しさを発見・発信！

～」をテーマとしてアグリセンター大宮（京丹後市）において開催しました。

年月日	内 容	参加者数
平成27年 7月11日(土)	○第1部 事例報告 ・「丹後史をまたのぞきしてみれば!？」(杉本 悠一氏) ・「～次世代に語り伝えよう～」(藤原 清隆氏) ・「語り部から見た与謝野町の観光の魅力」(青木 順一氏) ・「海部氏系図の丹後国印の疑問」(藤村 裕孝氏) ○第2部 ディスカッション ・パネリスト 第1部の報告者、吉野 健一氏 ・コーディネーター 若林 正博(当館職員)	100人

(2) 国際京都学シンポジウム

国際京都学センターの開設に向けて、今後の研究の進め方や成果の国内外への発信のあり方などを広く公開の場で意見交換し検討するために、当館と京都府立大学の主催により、平成24年度から「国際京都学シンポジウム」を開催しています。

本年度は、東寺百合文書(当館所蔵・国宝)と舞鶴引き揚げ資料が世界記憶遺産に登録されるということで、3回開催されました。聴講者は、延べ1,145人でした。

国際京都学シンポジウムの開催状況

年月日	内 容	参加者数
平成27年 9月19日(土) 会場:京都劇場	第1回 時の詩—京都の記憶を世界へ— ○能『屋島』(河村 晴久氏) ○基調講演「世界と京都の記憶遺産」(近藤 誠一氏) ○記念講演「人間の暮らしと記録」(高村 薫氏) ○鼎談(河村 晴久氏、近藤 誠一氏、高村 薫氏、金田 章裕氏(司会))	595人
平成27年 10月12日(月・祝) 会場:府立大学 稲盛記念会館	第2回 東寺百合文書の現在と未来 ○基調講演「世界の中の東寺百合文書」(ブライアン・ルパート氏) ○講演 1「文化資源としての東寺百合文書」(井口 和起氏) ○講演 2「東寺百合文書研究のこれから—新たな地平をふまえて」 (高橋 敏子氏) ○ワークショップ「みんなの東寺百合文書」(横内 裕人氏、小森 浩一氏) ※東寺百合文書WEBのデモや他の講演者も交えた来場者との意見交換	330人
平成27年 11月21日(土) 会場:龍谷大学 響都ホール	第3回 港を行き交う記憶—舞鶴引き揚げ資料から— ○プレゼンテーション(多々見 良三氏) ○基調講演「舞鶴への生還 1945-1956 シベリア抑留等日本人の本国への引き揚げの記録」(黒沢 文貴氏) ○抑留体験者のお話(体験者×岡本 晃明氏) ○パネルディスカッション (多々見 良三氏、黒沢 文貴氏、望月 龍平氏、岡本 晃明氏)	220人

◆編集・刊行

平成27年度に編集・刊行した刊行物は次のとおりです。

①「資料館紀要」第44号 A5判 頁

- ・東寺百合文書とその修理
- ・神奈川県立金沢文庫保管『東寺々務井凡僧別当方記』について
- ・地方紙と業界紙から探る戦後京都のプロ野球興行
—大陽ロビンス・松竹ロビンスを中心として—
- ・第2回国際京都学シンポジウム「東寺百合文書の現在と未来」

②「総合資料館だより」No.183～186

○ No.183 (平 27. 4. 1) 8頁

- ・写真資料コラム～「資料館メルマガ」から
- ・歴史資料課の窓から「京都府庁文書にみる農具絵図」
- ・文献課の窓から「図書検索システム(OPAC)が新しくなりました」
- ・最近の収集資料から(平成26年12月～平成27年2月)
- ・新館情報
- ・友の会事務局から、利用案内

○ No.184 (平 27. 7. 1) 8頁

- ・「天橋立」
- ・文献課の窓から『「地域の歴史」に触れてみよう!』
- ・歴史資料課の窓から『東寺百合文書WEBの「地図から」と英語版が新しくなりました!』
- ・平成27年度の事業予定について
- ・地域の歴史を学び未来へ伝えるシンポジウム案内
- ・最近の収集資料から(平成27年3月～5月)
- ・講座案内
- ・友の会事務局から、利用案内

○ No.185 (平 27. 10. 1) 12頁

- ・平成27年度 東寺百合文書展—今に伝わる2万5千通—
- ・東寺百合文書展関連コラム
- ・文献課の窓から『資料紹介コーナーの琳派400年祭関連企画～「琳派」に関する本をめぐって～』
- ・歴史資料課の窓から「幻に終わった由良川の水運ルート開発～なぜ通船計画にこだわり続けたのか?～」
- ・最近の収集資料から(平成27年6月～8月)
- ・寺子屋講座、展覧会ご案内
- ・友の会事務局から、利用案内等

○ No.186 (平28. 1. 1) 10頁

- ・「京の記憶アーカイブ」を公開
- ・知事年頭あいさつ
- ・ユネスコ世界記憶遺産登録 記念コラム
- ・歴史資料課の窓から「行政文書もレファレンス協同データベースに参加しています」
- ・文献課の窓から「吉田初三郎鳥瞰図に見る寺社参詣—お伊勢参りを中心として—」
- ・最近の収集資料から（平成27年9月～11月）
- ・友の会事務局から、利用案内等

◆ホームページ

平成14年7月19日に開設した当館のホームページでは、休館日・所在地等の利用案内、講座・展覧会等の各種行事案内、館蔵資料の概要等を紹介しています。

◆メールマガジン

平成18年10月5日に創刊した「総合資料館メールマガジン」は、隔週水曜日に発行しています。配信状況は下記のとおりです。

メールマガジン配信状況（平成26年4月～平成27年3月末）

号数	配信日	部数	号数	配信日	部数	号数	配信日	部数
第222号	4月1日	645	第231号	8月5日	670	第240号	12月9日	677
第223号	4月15日	650	第232号	8月19日	670	第241号	12月23日	679
第224号	4月29日	656	第233号	9月2日	671	第242号	1月6日	678
第225号	5月13日	656	第234号	9月16日	668	第243号	1月20日	670
第226号	5月27日	656	第235号	9月30日	667	第244号	2月3日	669
第227号	6月10日	658	第236号	10月15日	673	第245号	2月17日	679
第228号	6月24日	660	第237号	10月28日	674	第246号	3月2日	676
第229号	7月8日	666	第238号	11月11日	672	第247号	3月16日	678
第230号	7月22日	670	第239号	11月25日	673	第248号	3月31日	678

◆資料館友の会の活動

当館の事業に協賛する方々によって、友の会が組織されており、本年度の会員数は180人でした。「総合資料館だより」の発行・配付を館と共同でNo.183からNo.186で行いました。

5 新聞掲載

年月日	新聞名	見出し
平成27年 4月17日	京都新聞	考古資料館再整備検討を
4月18日	京都新聞	遊びをせんとや-62 名所記の誕生、悲運の書（「洛陽名所集」）
5月16日	京都新聞	遊びをせんとや-63 「伊勢物語」に着想 八橋配す（「光琳百図」）

5月23日	京都新聞	北山ににぎわう未来図 巡り歩けるまちへ
6月2日	京都新聞	資料紹介コーナー「琳派のデザイン」(「洛中洛外」掲載)
6月9日	京都新聞	東寺百合文書、シベリア抑留資料 記憶遺産9月末審査
6月20日	京都新聞	遊びをせんとや・64 大量の新語を駆使(「米欧回覧日記」)
7月1日	京都新聞	廃棄で痛む民主主義の礎(「時を渡る舟 下」掲載)
7月4日	京都新聞	東寺百合文書の記憶遺産登録と継承(「ニュースを読み解く」掲載)
7月18日	京都新聞	遊びをせんとや・65 川は旅情、溢れる空間(「淀川兩岸一覽」)
7月29日	京都新聞	記憶遺産決定会議 10月に日程を変更
8月15日	京都新聞	グーグルが提供するネット鑑賞サービス「アートプロジェクト」への資料館所蔵作品公開開始について(「洛中洛外」掲載)
		遊びをせんとや・66 本を読む心ときめく時間(「百人女郎品定」)
8月27日	京都新聞	京都の歴史資料考える 「国際センター」設立前に府、来月から3回シンポ
9月19日	京都新聞	遊びをせんとや・67 漢詩と和歌の競演(嵯峨本「白楽天」)
10月1日	京都新聞	「東寺百合文書」の危機の歴史たどる 府総合資料館 きょうから展示会
10月2日	京都新聞	記憶遺産4日から審査
10月8日	京都新聞	淀城川べり石垣初確認
10月10日	京都新聞	記憶遺産に京都2件 ユネスコ決定
		舞鶴引き揚げ資料、東寺百合文書 記憶遺産に京都2件
		東寺百合文書 継承 新たな出発
10月11日	京都新聞	記憶遺産登録 未来へと伝え続けたい(「日曜社説」掲載)
10月14日	京都新聞	東寺百合文書「世界の知」 記憶遺産登録シンポ 米研究者が強調
10月17日	京都新聞	遊びをせんとや・68 辞書が伝える幕末(「三語便覧」)
10月27日	京都新聞	百合文書 受難も記録
11月14日	京都新聞	国会図書館収蔵のデータ閲覧可能に
11月19日	京都新聞	吉田光由知って
11月20日	京都新聞	東寺百合文書WE日好評
11月21日	京都新聞	府立総合資料館灯油漏れ
		遊びをせんとや・69 江戸時代の七面鳥(「和蘭産物圖考」)
11月25日	京都新聞	国際京都学シンポ第2回 進むデジタル化貴重な資料活用を
12月4日	京都新聞	東寺百合文書 解読を楽しもう 来月から講座
		明治・大正の京を活写 左京でパネル展 旧三井邸の古地図も
12月5日	京都新聞	これ読めます?
12月9日	京都新聞	古文書を読もう 難解筆書き 攻略楽し!(「くらし塾」掲載)
12月17日	京都新聞	史実の風化を防ぐために 国際京都学シンポ第3回
12月19日	京都新聞	遊びをせんとや・70 本歌取りの確立(「千載和歌集」)
12月24日	京都新聞	2015年10大ニュース ②記憶遺産に舞鶴引き揚げ資料と東寺百合文書

平成28年 1月23日	京都新聞	遊びをせんとや-71 宋代の詩人とお茶（黄庭堅「山谷内集詩註」の「外集」巻三）
1月28日	京都新聞	「あさ生家」ホテル脚光 上京・ルビノ京都堀川
2月20日	京都新聞	遊びをせんとや-72 女子教育そのむかし（「女重宝記」）
2月23日	京都新聞	折り紙細工 作者没年判明 戦前に活躍 謎多き中島種二
3月19日	京都新聞	遊びをせんとや-73 食用作物の毒性も詳細に（「有毒草木図説」）

6 京都府行政文書修理事業

平成14年に都道府県行政文書として初めて国の重要文化財に指定された「京都府行政文書」（京都府立庁前年（慶応3年）から昭和21年度までの15,407点）について、適切な保存と積極的な利・活用を図るため、損傷等の修理を行いました。

今年度は発電用水利使用関係資料を中心に11点の修理を行ったほか、経常的な手当を108点に行いました。

7 資料の収集・整理・保存

当館では、京都に関する資料等を総合的に収集・整理・保存していますが、資料の種類と内容は次のとおりです。

- ・図書資料（文献課）

図書、逐次刊行物、パンフレット等の印刷物（写本、原稿、書簡、写真、マイクロフィルム等を含む。）及びこれに準ずる資料

- ・文書資料（歴史資料課）

- ・管理委託現物資料

(1) 図書資料

本年度に収集した資料冊数は、次のとおりです。

区分	購入（冊）	寄贈（冊）	取得等（冊）	計（冊）
京都資料	357	693	236	1,286
人文資料	169	646	276	1,091
官庁資料	京都関係	191	169	423
	国・他府県	198	166	420
合計	787	1,696	737	3,220

そのうちの主な資料は、次のとおりです。

ア 京都資料

書名	著編者等	備考
<p>海の「京都」 日本琉球都市史研究 京田辺・木津川・綴喜・相楽の今昔 保存版 ほんやら洞日乗 事前学習に役立つみんなの修学旅行 京都・京都2 京都発！ニュータウンの「夢」建てなおします 向島からの挑戦 京都の花街 芸妓・舞妓の伝統美 京の路地裏植物園 京都府の古特許 第1巻～第5巻 龍安寺石庭 謎深き庭 十五の石をめぐる五十五の推理 京都の市電 昭和を歩く 街と人と電車と</p>	<p>高橋康夫著 中津川敬朗監修 甲斐扶佐義著 山田邦和監修 杉本星子・小林大祐・西川祐子編 溝縁ひろし写真 田中徹著 ネオテクノロジー 細野透著 福田静二編著</p>	<p>備考 購入</p>
<p>九頭竜大社六十年史 中世の逆修信仰 戦国と丹後 地理学教室80年史 1984-2014 大京都モダニズム観光 二十年史 京都ライオンズクラブ60周年記念誌 平和への祈り総集編 戦後七十周年 龍谷大学経営学研究科三十年史 鴨川の歴史と美化活動総合資料集(保存版) 結成50周年記念事業 未来への挑戦 島津製作所140年の歩み 一般社団法人京都電業協会40周年記念誌 蚕糸同友会30年の歩み</p>	<p>九頭竜大社著 春田明著 立命館大学文学部地理学教室編 橋爪紳也著 世界人権問題研究センター編 京都ライオンズクラブCN60周年記念誌部会編集 亀岡市遺族会・天声社編集 龍谷大学経営学研究科三十年史刊行委員会企画・編集 鴨川を美しくする会[編] [140年史編集委員会編集] 一般社団法人京都電業協会40周年特別事業委員会記念誌部会編 「蚕糸同友会30年の歩み」編集委員会編集</p>	<p>寄贈</p>

<p>石清水八幡宮本社調査報告書 御鎮座一一五〇年記念 徳川家光公本社造営三八〇年 伏見区淀・美豆の環境と歴史・生業 淀南の歴史 京都の「地藏」信仰と地藏盆を活かした地域活性化事業報告書 平成 26 年度 京都府レッドデータブック 2015 第 1 巻～第 3 巻 鴨川真発見記 No. 1-150 琵琶湖疏水の学習 活動報告集 第 1 号 京に生きる琳派の美 琳派 400 年記念 現代作家 200 人による日本画・工芸展 千總四六〇年の歴史 京都老舗の文化史</p>	<p>石清水八幡宮 佛教大学歴史学部編集 淀南地誌の会[編] 植村善博監修 京都の「地藏」信仰と地藏盆を活かした地域活性化事業実行委員会編集 京都府自然環境保全課編 京都府京都土木事務所[編] 琵琶湖疏水アカデミー 京都府・京都文化博物館編集 千總編</p>	<p>取得</p>
--	---	-----------

イ 人文資料

区分	書名	著編者等	備考
参考図書	図書館情報学教育の戦後史 資料が語る専門職養成制度の展開	中村百合子[ほか]編著	購入
	図書館資料としてのマイクロフィルム入門 腕売年鑑 2015 年版 保育白書 2015 年版 古記録による 11 世紀の天候記録 重森三玲の庭園	小島浩之編 安形麻理[ほか]著 腕売新聞東京本社刊 全国保育団体連絡会・保育研究所編 水越允治編 水野克比古著	
	全国首長名簿 都道府県知事・全市区長 2014 年版 彦根城 村野藤吾 やわらかな建築とインテリア 三省堂現代新国語辞典 第 5 版 与謝野晶子と百選会 作品と資料 文化現象としての源平盛衰記	地方自治総合研究所編 彦根市教育委員会文化財部文化財課編 大阪歴史博物館編 小野正弘[ほか]編 高島歴史資料館編 松尾葦江編	
宗教	平安時代の神社と神職 現代の起点第一次世界大戦 全 4 巻 一瓦一説 瓦からみる日本古代史	加瀬直弥著 山室信一ほか編 森郁夫著	取得 購入

・ 歴 史	鎌倉幕府北条氏一門の研究 徳川社会と日本の近代化 占領下の議会と官僚 明治・大正・昭和 絵葉書地図コレクション 地図に刻 まれた近代日本	渡邊晴美著 笠谷和比古編 天川晃著 鈴木純子著	
	特殊神饌についての研究 お水取り 特別陳列 [2015] 豊臣と徳川 大坂の陣 400 年記念 特別展 熊野 聖地への旅	吉野亨著 奈良国立博物館編 大阪城天守閣編 和歌山県立博物館編	寄 贈
	中世の荘園空間と現代 備中国新見荘の水利・地名・ たたら 山名宗全 金吾は鞍馬毘沙門の化身なり	海老澤哀、酒井紀美、清水克行ほか編 山本隆志著	取 得
美 術 ・ 芸 能 ・ 写 真	正倉院宝物と古代の技 法華経写経とその荘厳 光悦 琳派の創始者 近世の宗教美術 領域の拡大と新たな価値観の模索 (仏教美術論集 7) 年譜でたどる琳派400年 光琳ART 光琳と現代美術 北斎娘応為栄女集	木村法光著 須藤弘敏著 河野元昭編 矢島新編 奥平俊六[ほか]著 MOA美術館編 久保田一洋編著	購 入
	日本美術年鑑 平成25年版 日展作品集 改組新第1回(2014) 三井寺 仏像の美 智証大師円珍生誕一二〇〇年記 念企画展 夜の画家たち 蠟燭の光とテネブリスム 桃山時代の狩野派 永徳の後継者たち ポスター・コレクション カタログ・レゾネ6 イメージの力 国立民族学博物館コレクションにさ ぐる 舞踊年鑑 2014 *日本美術全集 4, 6, 8, 11, 18, 19巻 *芳年 *中国繪畫總合圖録 3編第3巻 ヨーロッパ篇 *チベット仏教繪畫集成 タンカの芸術 第7巻 *中国絹織物全史 七千年の美と技 *つむぎおり	東京文化財研究所企画情報部編 日展編 大津市歴史博物館編 ふくやま美術館 [ほか] 編 京都国立博物館・毎日新聞社編 京都工芸繊維大学美術工芸資料館刊 「イメージの力」実行委員会編 舞踊年鑑編集委員会編 辻惟雄ほか編集委員 [月岡芳年画] 岩切友里子編著 小川裕充・板倉聖哲編 田中公明編 ロルフ・ギーブル英訳 黄能馥・陳娟娟著 齋藤齊訳 志村ふくみ著	寄 贈
	日本国宝展 平家物語を描く 近代によみがえった古典	東京国立博物館[ほか]編 井原市立田中美術館編	取 得

*印の資料6点は、一般財団法人京都高等学校から御寄贈いただきました。

ウ 官庁資料

区分	書名	著編者等	備考
京都関係	「京都市民長寿すこやかプラン」策定のためのすこやかアンケート及び介護サービス事業者に関するアンケート報告書 京都文化芸術プログラム2020 千年の都に世界がふれる 寄付ラボ 新しい寄付文化のカタチを提案する。 みんなでつくる安心・安全なまち北区 こどもを守ろう いろいろな育児不安や事故 宇治市子ども・子育て支援事業計画 次代(あす)を生きる子どもたちの夢と笑顔を育むまち宇治 京都府南丹市定住促進アクションプラン 2014-2017 和のちから 京丹後市10年の歩み 多彩な和がつながり築く未来の京丹後市	京都市保健福祉局長寿社会部長寿福祉課・介護保険課編 京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課[編] 京都市市民活動総合センター編 京都市北区役所地域力推進室[編] 京あんしんこども館(京都市子ども保健医療相談・事故防止センター)[編] 宇治市健康福祉部こども福祉課[編] 南丹市定住促進行動計画推進本部[編] 京丹後市役所[編]	寄贈
	あした天気になあれ! こどもと一緒に新しい家庭をつくる人々の幸せのために 手に職をつけて働きたい人のためのはたら校 京都府内公的職業訓練校ガイド きょうと健康づくり実践企業認証制度 認証企業の取り組み紹介 事例で学ぶ産業廃棄物3R 京都企業の実践例を紹介 農林水産京カプラン セカンドステージ 看取り支援施設ガイドブック	京都府家庭支援総合センター[編] 京都府[ほか編] 京都府健康福祉部健康対策課編 京都府産業廃棄物3R支援センター[編] 京都府農林水産部農政課[編] 京都地域包括ケア推進機構看取り対策プロジェクト[編]	取得
国	輸入車自動車保有車両数 No. 34 2014 国会便覧 平成26年10月臨時版 畜産物流通統計 平成25年 エネルギー白書 2015年版 行政機構図 平成27年版 全国大学一覧 平成27年版	自動車検査登録情報協会編 廣済堂出版編 農林水産省大臣官房統計部編 経済産業省編 行政管理研究センター編 文教協会編	購入
	外交青書 2014 第57号(平成26年版) 水害統計 平成25年度 大都市比較統計年表 平成25年度 森林組合統計 2014年度版 住宅経済データ集 平成27年度 在留外国人統計 平成26年度	外務省編 国土交通省水管理・国土保全局編 大都市統計協議会編 林野庁林政部経営課編 住宅経済研究会編 法務省入国管理局編	寄贈
	国民の福祉と介護の動向 2014/2015 統計でみる都道府県のすがた 2015	厚生労働省統計協会編 総務省統計局編	取得

エ 雑誌・新聞等

京都関係、日本の歴史、美術工芸、伝統的芸能、官庁関係等の雑誌類及び新聞類を次のとおり収集し、所蔵しています。

区 分	総 数	継続購入数
京 都 関 係	3,157	4
一般(歴史・美術・官庁等)	2,860	91
京 都 官 庁 関 係	785	—
計	6,802	95

(2) 文書資料

ア 古文書

(7) 収集

本年度、収集した古文書は、次のとおりです。

区分	文書群名 (資料名)	形態	目録 点数	資料概要 (地域)	資料概要 (年代)	資料概要 (内容/特記)	備考
古代・中世	東寺百合文書 (藤原範親置文)	古文書	1	兵庫県相生市	建長4年 (1252)	もとは東寺百合文書「り函」に含まれていた文書で、播磨国矢野荘にある土地の譲渡に関するもの。	購入
近世・近代	京都皇居写真	古文書	11	京都市	明治11年 明治38年	京都御所で博覧会が開催されていた時期に発行・販売された紫宸殿はじめ京都御所の写真等。	取得
	三栖宮関係文書	古文書	2	京都市伏見区下三栖	文化11年(1814) ～慶応3年(1867)	京都市伏見区にある三栖神社の神事に関する支出等の記録。	取得
	深川家文書	古文書	70	京都市	宝永7年(1710)～ 大正11年(1922)	京都市上京区観音町(現在の中京区観音町)で鑄物業を営んでいた深川家の文書。	取得
	軍事郵便絵葉書	古文書	23		昭和12～15年	臨時陸軍東京経理部や陸軍恤兵部で出征兵士慰問のために作成された絵葉書等の郵便セット。	取得

立野家日記	古文書	1	京都市	天保6年(1835)	五攝家の一つである近衛家の侍の日記。	寄贈
寺社礼献式	古文書	1	京都市・山城国	[享保年間～天保年間]	日光東照宮はじめ門跡寺院・主たる寺院・神社が、年頭挨拶や継目相続・御暇の挨拶、將軍代替わりの挨拶等のために幕府に参上した際の礼法等の記録。	取得
稲垣家旧蔵資料	古文書	7	京都市/伏見区深草村・竹田村・堀内村・福稲村・東九条村・大亀谷村	明治12～15年	漆器老舗美濃屋稲垣家の旧蔵資料。深草村ほかその周辺の村誌4点ほか。	寄贈
谷口家資料	古文書	314	舞鶴市ほか	慶安2年(1649)～大正8年(1919)	舞鶴藩(田辺藩)郡(こおり)奉行役所の資料と同藩藩士原家の資料。	寄贈

文書複製資料の収集・所蔵状況

資料区分	平成27年度収集			累 計(平成28年3月31日現在)		
	文書群数	マイクロフィルム (リール数)	写真帳 (冊数)	文書群数	マイクロフィルム (リール数)	写真帳 (冊数)
古文書	—	—	—	556	1,388	2,205
行政文書	—	—	—	10	84	1,043
合 計	—	—	—	566	1,472	3,248

- (4) 整理・保存
 a 古文書の整理

本年度、整理した古文書は、次のとおりです。

区分	文書群名（資料名）	形態	目録点数	備考
古代・中世	東寺百合文書（藤原範親置文）	古文書	1	終了・公開
近世・近代	京都皇居写真	古文書	11	終了・公開
	三栖宮関係文書	古文書	2	終了・公開
	深川家文書	古文書	70	終了・公開
	軍事郵便絵葉書	古文書	23	終了・公開
	立野家日記	古文書	1	終了・公開
	寺社礼献式	古文書	1	終了・公開
	稲垣家旧蔵資料	古文書	7	終了・公開
	谷口家資料	古文書	314	終了・公開
	上野家文書	古文書	34,902	終了・公開

b 古文書の燻蒸

本年度は実施していません。

イ 写真資料

(ア) 収集

本年度は、佐藤辰三・佐藤旭撮影写真資料と高山家旧蔵写真資料の4,759点を収集しました。

(イ) 整理・保存

本年度、整理した写真資料は、次のとおりです。

- ・ 佐藤辰三・佐藤旭撮影写真資料4,301点のうち、フィルム分1,100点の目録を作成し、同資料全点の目録を完成
- ・ 高山家旧蔵写真資料458点の目録完成
- ・ 近藤豊撮影写真資料約64,000点（第2次寄贈予定分）のうち、約21,000点の目録完成

ウ 行政文書

(ア) 収集

「京都府文書の保管、保存等に関する規程」第15条により永年保存文書の移管を、また同規程第14条により有期限保存文書の引渡しを受けています。

本年度は、以下のとおり2,099点の行政文書を収集しました。

永年保存文書の移管	
完結年度	点数
平成元年度	1,601
過年度分(昭和38年度～同63年度)	289
合計	1,890

有期限保存文書の引渡し	
完結年度	点数
平成6年度～同16年度	87
昭和年間	122
合計	209

(イ) 整理

平成27年度に移管を受けた永年保存文書については、目録の作成、請求番号の付与、書架への配架等を行い公開するとともに、所蔵する有期限文書についても目録の作成等により公開の準備を進めています。

文書の区分	作成目録	点数
永年保存文書(平成27年度移管分)	簿冊目録	1,890

(ウ) 保存

a 資料の保護

傷みの激しい文書や酸性劣化の恐れのある文書を中性紙の封筒及び専用保存箱に収納したり、データ化することにより代替物での閲覧提供を可能とすることで、文書の更なる損傷を予防するとともに、データのバックアップを行い、資料の安全な保存に努めました。

b 文書の移動

「京都府文書の保管・保存等に関する規程」に基づき引渡しを受けた文書87点について、平成28年2月9日に旧周山保健所庁舎の行政文書文書庫へ移動しました。

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に業務委託して収集した美術工芸資料は67点で、明細は次のとおりです。

部門	資料名	点数	区分	寄贈者名
美術 工芸 資料	日本画 由里本景子筆「裁縫する女たち」ほか	6	寄贈	由里本出
	日本画 佐々木弘筆「耀秋」ほか	2	寄贈	佐々木順子
	日本画 伝浮田一蕙筆「祐宮像」	1	寄贈	小林俊成
	日本画 鳥頭尾精筆「樹の景・1994」	1	寄贈	鳥頭尾精
	洋画 中村善種筆「道の中にある井戸」ほか	3	寄贈	河野悦子
	洋画 大熊峻筆「シャルトル大聖堂」ほか	2	寄贈	信田知美
	日本画 「鴨川納涼図屏風」ほか	2	寄贈	大野恵子
	金工 加藤忠雄作「心筆」ほか	5	寄贈	加藤忠雄
	漆芸 三代 三木表悦作「深山彩漆蒔絵」手箱ほか	2	寄贈	三木表悦

陶芸	村田陶苑作「神農」ほか	36	寄贈	村田敏光
日本画	小川千麿筆「柳緑化紅」	1	寄贈	久野黎子
日本画	小川千麿筆「一帆順風」ほか	2	寄贈	上野中
日本画	「エンジェル 今尾景年鞆生地」ほか	4	寄贈	今尾素之
合計		13件	67点	

(4) デジタル化資料

本年度末時点での、デジタル化資料のインターネット公開状況は、次のとおりです。

データベース名	公開時期	内容
貴重書データベース	平成13年5月～平成27年9月	1,146点 (55,853画像) *1
京都北山アーカイブズ	平成16年4月～平成28年3月	3,438点 (20,762画像) *2
行政文書アーカイブズ	平成21年3月～	229点 (3,607画像)
京の記憶ライブラリ	平成23年4月～平成28年3月	1,713点 (約1万画像) *3
東寺百合文書WEB	平成26年3月～	18,704点 (約80,000画像)
京の記憶アーカイブ	平成27年11月～	約5万件 (約17万画像)

*1～3 京の記憶アーカイブへデータを移行

デジタル展覧会名	公開時期	内容
馬の人形展	平成14年～	128点 (65画像)
総合資料館収蔵品展 (平成16年度)	平成16年～	41点 (61画像)
企画展「先人達の京都研究」	平成19年2月～	80点 (112画像)
京の鳥獣図絵師 吉田初三郎	平成21年2月～	29点 (40画像)

8 調査

(1) 古文書

本年度、調査した文書は次のとおりです。

区分	調査名	調査先	期間	関連地域	概要
近世・近代	所蔵資料概要調査	個人宅	平成27年 5月27日	京都市上京区	西廬山寺町にある文殊院所蔵の資料概要調査と保存方法等への助言
	所蔵資料概要調査	個人宅	平成27年 10月8日	京都市北区	漆器老舗美濃屋稲垣家の旧蔵資料。文献課と共同調査。一部寄贈。
	所蔵資料概要調査	個人宅	平成27年	京都市北区	古文書及び写真資

			10月29日		料調査。大阪の資料だったので大阪市史編集所を紹介。
	所蔵資料概要調査	個人 (館へ持参)	平成28年 3月1日	滋賀県甲賀市	京都市在住の方所蔵だが滋賀県甲賀市の内容。甲賀市を紹介。
写真資料	所蔵資料概要調査	個人宅	平成27年 9月11日	奈良市登美ヶ丘	井上博道撮影写真の保管についての助言。

(2) 行政文書

京都府文書の保管・保存等に関する規程に基づき、各課(室)から総務調整課に引き継がれた文書の内、保存期限が経過した有期限保存文書(平成6年度完結20年保存、平成16年度完結10年保存等)2,711点から87点を選別しました。他に福祉・援護課からの調査依頼に基づき122冊を選別・収集しました。

また、各課共用書庫に保管された平成21年度完結5年保存文書の内、保存年数が経過して廃棄対象となった有期限保存文書を調査したが、選別収集する文書はありませんでした。

9 関 覧

(1) 図書資料

ア 図書閲覧室

京都に関する専門的な調査研究のための閲覧室で290席あります。開架図書約5万冊を自由に利用できるほか、書庫内の図書資料は閲覧請求のうえ利用できます。

本年度の利用者数は40,357人(1日平均126人)、書庫出納冊数は42,543冊でした。

イ 学習室

自習室で140席あります。本年度の利用者数は26,420人(1日平均82人)でした。

閲覧室等利用状況

年月	開館 日数	図書閲覧室		学 習 室		書 庫 出納冊数	図書資料の相談件数			
		(1日あたり)		(1日あたり)			口頭	電話	文書	
		人	(人)	人	(人)					件
27年4月	28	3,073	(110)	1,648	(59)	2,689	786	654	112	20
5	27	3,230	(120)	2,406	(89)	2,959	971	851	102	18

6	29	3,345	(115)	2,472	(85)	3,550	1,046	896	125	25
7	29	3,575	(123)	2,726	(94)	3,801	1,171	1,029	118	24
8	30	4,361	(145)	3,318	(111)	3,936	1,301	1,176	107	18
9	26	3,185	(123)	1,990	(77)	4,107	1,113	952	131	30
10	29	3,695	(127)	2,378	(82)	4,354	1,294	1,173	104	17
11	27	3,210	(119)	1,986	(74)	3,459	1,144	1,004	104	36
12	25	3,083	(123)	1,814	(73)	3,565	1,001	881	95	25
28年1月	25	3,368	(135)	2,030	(81)	3,436	983	866	98	19
2	27	3,874	(143)	2,318	(86)	4,125	1,151	996	125	30
3	19	2,358	(124)	1,334	(70)	2,562	738	667	54	17
計	321	40,357	(126)	26,420	(82)	42,543	12,699	11,145	1,275	279

ウ 図書資料の相談

所蔵資料の有効な利用を図るため、資料の利用案内や調査・研究の支援等の相談業務を行っています。図書閲覧室のカウンターでの相談のほか、電話・文書等による相談にも応じています。

本年度の相談状況は、次のとおりです。

	口頭	電話	文書	計
館利用案内	4,612	283	16	4,911
複写依頼	3,344	140	107	3,591
特定図書の所蔵調査	1,443	429	41	1,913
図書に関する書誌的調査	288	27	11	326
人名・地名等の読み方調査	32	19	12	63
人物・団体調査	146	62	35	243
内容調査	821	205	50	1,076
その他	459	110	7	576
計	11,145	1,275	279	12,699

〔相談事例〕

○京都府庁旧本館の概要を知りたい。また、建築図面を見たい。

【回答】

京都府庁旧本館の概要については、『近代京都の名建築』のp8と『京都府庁本館調査書』のp3～4に詳細が記載されている。また、建築図面については、当館が所蔵する古文書「松室重光関係建築設計図」の中にある「京都府庁舎新築図」に収載されている。

なお、国立公文書館のデジタルアーカイブで、大正4（1915）年の京都府庁旧本館の図面が掲載されている。

○京都の通り名数え歌の楽譜を探している。

【回答】

『京都のわらべ歌』のp248～250、『京のわらべ歌：女声(児童)合唱のための』のp36、『京の通り名数え歌』に京都の通り名数え歌である「丸竹夷」の楽譜が記載されている。

また、『うしろの正面：わらべ歌エッセイ』のp101～109には、東西の通り名歌である「丸竹夷」に加えて、南北の通り名歌である「寺御幸」の楽譜も記載されている。

○昭和20(1945)年6月26日に西陣空襲があったが、空襲のあった時間、被害の大きさ等を知りたい。また、西陣空襲の写真はあるか。

【回答】

『かくされていた空襲』のp170によると、西陣空襲は上京区出水地域を中心に昭和20年6月26日に起きた空襲で、同書のp11と『京都の「戦争遺跡」をめぐる』のp59に記載されている空襲被害一覧によると、発生時刻は午前9時30分から10時、死者50、負傷者66、被害家屋292、被災者850とされる。被害家屋の内訳は、『かくされていた空襲』のp4によると、全壊71、半壊84、一部損壊137と記載されている。

また、『かくされた空襲と原爆』のp219～220に記載されている「京都府下空襲一覧」と『京都空襲』のp111～112には、発生時刻は午前9時40分と記載されている。

なお、『かくされた空襲と原爆』と『京都空襲』に記載されている死者・負傷者数は、『かくされていた空襲』と『京都の「戦争遺跡」をめぐる』に記載の数値とは異なり、死者43、負傷者145としている。

西陣空襲の写真については、同一の写真が『かくされていた空襲』の巻頭と『語りつぐ京都の戦争と平和』のp226に掲載されている。

○アジア・太平洋戦争末期における京都の寺院の仏像疎開に関する資料はあるか。

【回答】

『戦争のなかの京都』のp128～131と『京都府の百年』のp233～234によると、戦局が緊迫してきたため、昭和18(1943)年に「国宝・重要美術品の防空施設整備要綱」が閣議において決定され、京都でも国宝等を防護することになった。京都府行政文書の「新居前知事・三好知事事務引継演説書」によると、昭和18年、文部省の補助金と府費で醍醐寺三宝院の宝物館を借用して国宝を収蔵していた。また、翌年には前年と同じ財源を使い仁和寺の宝物館を借用し、仏像だけでなく絵画や文書なども収蔵したが、個別の仏像名などは記載されていない。

○全国中等学校優勝野球大会(現在の全国高等学校野球選手権大会)の優勝旗をデザインした森於菟次郎(もり・おとじろう)について調べている。この優勝旗について記載されている資料はあるか。

【回答】

『高校野球選手権大会発祥地における第一回大会優勝校の歩み：京都府立京都第二中学校』のp99～100によると、森於菟次郎は明治24年に大阪で生まれ、19歳の時に高島屋に入り図案部に勤務していた。大阪店図案部長を長く勤め、大正4年に全国中学校野球優勝旗の作製を行った。また、大会の第一回優勝校で、この優勝旗を初めて手にしたのは、京都二中（現在の京都府立鳥羽高等学校）であった。同書の巻末には、2013年8月23日の『京都新聞』の記事が掲載されている。

また、『高島屋135年史』のp381と『おかげにて一八〇』のp89には、大会優勝旗の調整について、『大阪高島屋四十年史』のp178～179には、森於菟次郎が大阪店回願座談会で優勝旗について語る記事が記載されている。

○明治5年に盂蘭盆会の送り火が禁止されたことがあると聞いた。内容の分かる資料を見たい。

【回答】

明治5（1872）年の京都府布令書第157号に、7月15日前後の盂蘭盆会に行われる習俗を一切禁止する旨の布達が出ている。

京都府布令書は、当館の文書閲覧室で出版物の写真帳により閲覧できる。原本を閲覧したい場合は「布令書」（明05-0007）がある。

○明治初期に、京都府内の諸寺院から泉涌寺の霊明殿に天皇の位牌が移されたと本に書いてあった。その天皇の名前を知りたい。

【回答】

明治9（1876）年に、泉涌寺は宮内省から京都府下の各寺院に奉安されている「尊牌・尊像」を合併するようとの通達を受けている。『泉涌寺史』には、奉納された尊牌の天皇名が以下のように記載されている。

天智・元明・光仁・桓武・嵯峨、淳和（合牌）・文徳・光孝・宇多・醍醐・朱雀・白河・鳥羽・後白河・土御門・後鳥羽・龜山・後宇多・後伏見・花園・後醍醐・後村上・光厳・光明・崇光・後花園天皇。

行政文書では「泉涌寺一件」に同様の記載があり、天皇、門院、皇子、皇女の位牌が御影堂内に110基、安置されていると記載されている。

* 上記も含め当館で受け付けた相談事例の詳細は、

<http://www.pref.kyoto.jp/shiryokan/ref.html>でご覧いただけます。

また、国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースにも登録しており、本年度は多くのアクセスをいただいたことから同館長から5回目の御礼状交付を受けました。

エ 資料紹介コーナー

特定のテーマに関する図書や雑誌を集めた資料紹介コーナーを図書閲覧室に設け、総合資料館が所蔵する図書資料を広く紹介しました。

「資料で探索！「海の京都博～さあ、知と遊の冒険へ」」では、職員による展示解説も行いました。

テーマ	期間
琳派のデザイン	平成27年5月14日～7月7日
資料で探索！「海の京都博～さあ、知と遊の冒険へ」	平成27年7月9日～10月13日
京都二中・鳥羽高校と京都の高校野球史	平成27年8月6日～8月31日
ユネスコ記憶遺産登録記念・東寺百合文書	平成27年10月10日～11月8日
琳派をめぐる～光悦・宗達から雪佳へ	平成27年10月15日～平成28年1月12日
使ってみよう「京の記憶アーカイブ」～冬の京都編～	平成28年2月2日～2月29日

オ 国会図書館デジタル化資料送信サービスの実施

平成27年11月12日から、国立国会図書館の提供するデジタル化資料送信サービスを開始しました。

11月からの利用状況は、利用申込21件、複写申込12件、180枚でした。

(2) 文書資料

文書閲覧室は、古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の閲覧室で、35席あります。閲覧室に配架してある東寺百合文書写真帳、京都府布令書や写真資料コピーを自由に利用できるほか、デジタル画像の閲覧(一部は閲覧申請が必要)ができます。また、書庫内の文書資料は閲覧申請のうえ利用できます。

本年度の利用者数は2,498人(1日平均8人)、書庫資料閲覧点数は10,495点(1日平均33点)でした。

ア 古文書の閲覧

(7) 古代・中世文書の閲覧

館蔵文書は東寺百合文書(原本)が510点でした。文書複製資料は東寺観智院聖教文書等が、180人、989点でした。

その他閲覧室に配架している東寺百合文書写真帳の利用も含め、合計355人、1,517点の利

用がありました。

(イ) 近世・近代文書の閲覧

館蔵文書は若杉家文書、中井家文書、古久保家文書等が、688人、2,227点、寄託文書は谷口家資料、松岡家文書等が、14人、170点、文書複製資料は本光寺文書等が、11人、72点で、合計713人、2,469点の利用がありました。

イ 行政文書の閲覧

学術調査研究を目的とする一般の閲覧者は921人で5,231点の利用がありました。

また、府職員等の公務上の閲覧者は197人で1,140点の利用があり、閲覧者の合計は1,118人、利用点数の合計は6,371点でした。

文書閲覧室の利用状況

年月	開館日数	利用者数											合計
		古文書					行政文書			写真資料	近代文学資料	その他	
		古代・中世			近世・近代	計	一般閲覧	公務	計				
		閲覧	写真帳	東寺百合文書									
(日)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
27年4月	28	11	6	17	41	58	72	11	83	0	0	16	157
5	27	17	3	20	114	134	54	15	69	2	0	82	287
6	29	76	1	77	31	108	61	29	90	3	1	25	227
7	29	23	4	27	97	124	64	14	78	4	1	28	235
8	30	22	5	27	25	52	81	15	96	1	0	20	169
9	26	71	4	75	64	139	65	8	73	4	0	14	230
10	29	21	6	27	51	78	87	28	115	4	1	28	226
11	27	16	4	20	64	84	90	18	108	0	1	30	223
12	25	19	2	21	95	116	74	15	89	0	0	15	220
28年1月	25	6	2	8	58	66	102	15	117	0	0	12	195
2	27	25	1	26	50	76	107	16	123	1	3	6	209
3	19	10	0	10	23	33	64	13	77	0	0	10	120
計	321	317	38	355	713	1,068	921	197	1,118	19	7	286	2,498

年月	開館 日数	書庫資料閲覧利用数								
		古文書			行政文書			写真資料	近代文学資料	合計
		古代・中世	近世・近代	計	一般閲覧	公務	計			
		(日)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)
27年4月	28	41	176	217	384	78	462	0	0	679
5月	27	44	152	196	262	81	343	0	0	539
6月	29	154	136	290	415	128	543	4	18	855
7月	29	124	181	305	314	45	359	27	8	699
8月	30	158	186	344	702	117	819	0	0	1,163
9月	26	171	110	281	392	52	444	2	0	727
10月	29	268	171	439	430	166	596	13	7	1,055
11月	27	108	441	549	425	91	516	0	7	1,072
12月	25	113	225	338	373	88	461	0	0	799
28年1月	25	26	76	102	562	86	648	0	0	750
2月	27	169	466	635	580	115	695	0	52	1,382
3月	19	141	149	290	392	93	485	0	0	775
合計	321	1,517	2,469	3,986	5,231	1,140	6,371	46	92	10,495

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する公益財団法人京都文化財団に管理委託している美術工芸資料等の現物資料については、調査研究のため特に必要な場合、特別観覧に供していません。

本年度は、合計8件、24点の特別観覧がありましたが、主なものは次のとおりです。

申請者の区分	部門	資料名	点数
個人	歴史	朝鮮人來訪二付奉伺候覚 辰二月ほか	11
個人	染織	空引き機	1
個人	染織	白麻地桜闇雲取草花文様茶屋辻帷子など	2
個人	洋画	梅原龍三郎「富士山図」	1
個人	日本画	百鬼夜行絵巻	1
個人	日本画	大津絵「鷹匠図」ほか	5
個人	日本画	西川祐信「衣通姫像」ほか	2
個人	日本画	池大雅「柳下宣子図屏風」	1

10 東寺百合文書

(1) ユネスコ世界記憶遺産の登録

アラブ首長国連邦において開催された第12回ユネスコ世界記憶遺産国際諮問委員会（IAC）の審議を経て、平成27年10月10日（日本時間）、当館所蔵の国宝「東寺百合文書」がユネスコ世界記憶遺産として登録されることが決定しました。

(2) 展覧会「東寺百合文書展 ―今に伝わる2万5千通―」開催（再掲）

東寺百合文書が、ユネスコ世界記憶遺産候補に登録されることになった理由に焦点を当てた展示を行いました。

(3) 第2回「国際京都学シンポジウム ―ユネスコ世界記憶遺産に向けて―」開催（再掲）

東寺百合文書を広く知ってもらうために、「東寺百合文書の現在と未来」を主題とした国際京都学シンポジウムを開催しました。

(4) 百合通信の発行

東寺百合文書をより分かりやすく紹介し、親しみを持ってもらうため、「百合通信」5～9号を発行しました。

11 共同研究等

(1) 大学等研究機関との共同研究(再掲)

当館所蔵資料等について、平成14年度（平成13年度は共同の事前調査）から府立大学文学部歴史学科との間で共同研究を行っています。本年度も、次のとおり、時代別研究を継続して行いました。

また、伊佐家棟下張資料を対象とした古文書整理の実習を行いました。

◎時代別研究

時代	研究テーマ	対象資料	備考
近世	近世広域行政機関(京都町奉行等)文書の研究	「年預方造営方算用状之写」(西八条家旧蔵文書・甲2)	府立大学大学院講座「地域史研究」において対象資料を解読・分析

(2) 大学学外授業等の受入れ

各大学の史料講読などの学外授業等に協力し、文献資料、古文書、行政文書等の概要及び閲覧制度、資料の取扱いなどを説明した後、実際に資料の閲覧をしていただきました。

受入年月日	受入大学名	受入学生数
平成27年4月24日	京都ノートルダム女子大学	21名
平成27年4月25日	京都学園大学	7名
平成27年5月31日	佛教大学	56名
平成27年6月12日	京都府立大学	50名
平成27年9月10日	広島大学	38名
平成27年9月15日	岡山大学	8名

平成27年10月12日	京都府立大学	50名
平成27年11月12日	京都工芸繊維大学	5名
平成27年11月12日	京都橘大学	14名
平成27年11月30日	同朋大学	32名
平成28年1月13日	京都女子大学	7名

(3) その他

- ・京都市立桃山中学校の見学 平成28年2月3日
- ・あさひカルチャーセンターくずは教室講師派遣 平成27年10月16日、平成28年1月29日
- ・城陽市歴史民俗資料館第77回文化財講演会講師派遣 平成27年8月9日
- ・復旦大学中華古籍保護研究院（古典籍の見学） 平成28年2月23日
- ・土地家屋調査士会（みやこ北支部）の研修対応 平成28年1月8日

12 図書館実習・インターンシップ

司書資格取得を目指す学生を対象とした図書館実習及び将来へ向けての職場体験を目的としたインターンシップを次のとおり受け入れました。

(1) 図書館実習

龍谷大学学生 平成27年8月18日～21日（4日間）

同志社大学学生 平成27年8月25日～28日（4日間）

(2) インターンシップ

立命館大学学生 5名 平成27年8月31日～9月4日（5日間）

13 館蔵資料の撮影と複写

館蔵資料を調査研究、出版等に使用するための特別撮影及び利用は404件、1,824点でした。また、館蔵資料の複写利用は10,151件、184,702枚でした。

特別撮影及び利用状況

資料種別	件数	点数
図書資料	112	273
文書資料	265	1,492
古文書	42	156
行政文書	189	557
写真資料	26	761
近代文学資料	8	18
管理委託現物資料	27	59
合計	404	1,824

複写状況

複写種別		図書資料		文書資料		合計	
		件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
電子式複写	白黒	9,591	163,899	560	6,838	10,151	170,737
	カラー		4,918		408		5,326
(撮影)			—		—		(13,460)
画像プリント			2,502		1,752		4,254
マイクロフィルム			3,701		504		4,205
国会図書館デジタル送信資料用端末による印刷	白黒		173				173
	カラー		7				7
合計		9,591件	175,200枚	560件	9,502枚	10,151件	184,702枚

※撮影は、複写枚数に含まない。

14 資料の貸与

本年度、展覧会の展示等のため、次のとおり館蔵資料の館外貸与を行いました。

(1) 図書資料

本年度は、次のとおり、合計 12 件、133 点の貸与を行いました。

	貸与先及び展覧会等の名称	資料名	点数
1	MIHO MUSEUM 『生誕三百年 同い年の天才絵師 若冲と蕪村』	平安人物志(明和5年) 平安人物志(安永4年)	2
2	京都市学校歴史博物館 『日本画開拓の時代—明治を生きた京の絵師—』	琵琶湖疏水圖誌	3
3	姫路市立美術館 『三木翠山展』	新選京都名所三木翠山氏創作版画 第一集、第二集	2
4	亀岡市文化資料館 第59回企画展『戦後70年 あの時の亀岡』	集団疎開日誌	1
5	京都府立丹後郷土資料館 海の京都・特別展 『大海原に夢を求めて～丹後の廻船と北前船』	海東諸国記	1
		増補日本汐路之記	1
		蝦夷行程記	2
		ほか	7
6	向日市文化資料館 特別展『乙訓の西国街道と向日町』	新板平安城東西南北町并洛外之図	1
		淀川両岸一覽	4
		土佐日記	2

7	京丹後市教育委員会 『日本のふるさと大丹後展』	続日本紀 日本紀略 校本扶桑略記 ほか	1 1 1 8
8	大山崎町歴史資料館 第23回企画展『河陽離宮と水無瀬離宮』	日本後紀 20巻 日本三代實録 50巻 菅家文草 12巻	4 8 1
9	神戸市立博物館 特別展『須磨の歴史と文化展—受け継がれる記憶—』	万葉集 新古今和歌集 拾遺和歌集 ほか	3 2 1 2
10	京都府京都文化博物館 平成28年総合展示『江戸の植物画』	地錦抄附録 増補地錦抄 有毒草木図説 ほか	4 8 2 39
11	京セラ株式会社 『伏見歳時記～おひな様と武者人形展』	本朝歳事故實 日本歳時記 年中行事大成 雛あそびの記 貝合の記	4 4 6 2
12	京都府京都文化博物館 平成28年総合展示 『近代京都のすがた～うつされた都』	琵琶湖疏水圖誌 琵琶湖疏水工事写真帖 撮影鑑 おもかげ	3 1 1 1

(2) 文書資料

古文書

本年度は、次のとおり、合計 8 件、14 点の貸与を行いました。

	貸与先及び展覧会等の名称	資料名	点数
1	神奈川県立歴史博物館 特別展「中世東国の茶—武家の都鎌倉における茶の文化—」	東寺百合文書	4
2	霊山歴史館 平成27年度通年特別展「松陰をめぐる人びと 第3期 池田屋事件と禁門の変」	万屋文書	1
3	城陽市教育委員会 平成27年度夏季特別展「石に刻まれた先人たちの想いをみつめて—みなさんの質問を中心に—」	田辺家文書・甲	1
4	和歌山県立博物館 高野山開創1200年記念特別展「弘法大師と高野参詣」	東寺百合文書 中井家文書	2

5	九州歴史資料館 特別展「四天王寺の1350年—大野城から祈りの山へ—」	東寺百合文書	2
6	京丹後市教育委員会 「日本のふるさと 大丹後展」	平和家文書 上野家文書	2
7	神戸市立博物館 特別展「須磨の歴史と文化展—受け継がれる記憶—」	東寺百合文書	1
8	文化庁	随心院文書	1

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する公益財団法人京都文化財団に管理委託している美術工芸資料等の現物資料については、合計 24 件の貸与を行いました。主な貸与先等は次のとおりです。

	貸与先	展覧会の目的	部門	資料名
1	森美術館	平成27年度特別展「シンプルなかたち」への出陳のため	日本画	池大雅「梅花月図」
2	小倉百人一首殿堂 「時雨殿」	企画展「京都の日本画とかな書による百人一首屏風展～日比野光鳳と上村淳之監修～」への出陳のため	日本画	小野竹喬「鴨川夜景」ほか
3	京都市学校歴史博物館	企画展示「日本画開拓の時代—明治を生きた京の画家—」への出陳のため	日本画	幸野樸嶺「山楼に群鳥図」ほか
4	堂本印象美術館	特別企画展「三輪晁勢—色彩の歓喜—」への出陳のため	日本画	三輪晁勢「木屋町の家」ほか
5	井原市立田中美術館	「平家物語を描く—近代によみがえった古典—」への出陳のため	日本画	今尾景年「安宅関図」
6	蘭島閣美術館	平成27年度春季特別展「秋野不矩」への出陳のため	日本画	秋野不矩「初冬」ほか
7	内閣府迎賓館京都事務所	京都迎賓館におけるマダガスカル共和国大統領一行および南アフリカ共和国副大統領接遇のため	日本画	野々村良樹「緑映」ほか
8	美術館「えき」KYOTO	「近現代日本画にみる世界遺産富士山名品展」に出陳のため	日本画	小松均「赤富士」
9	堂本印象美術館	企画展「没後40年 堂本印象名品展Ⅱ」への出陳のため	日本画	堂本印象「時の秘鍵」
10	東京芸術大学大学美術館	平成27年度特別展「うらめしや～、冥途のみやげ」展への出陳のため	日本画	伝円山応挙「幽霊図」ほか
11	内閣府迎賓館京都事務所	京都迎賓館におけるミャンマー連邦共和国大統領一行接遇のため	日本画	猪熊佳子「森の囀」ほか
12	堂本印象美術館	企画展「京都現代作家展 アトモスフィア 来野あぢさ」展への出品のため	日本画	来野あぢさ「更紗を」ほか
13	岩澤有徑	日田市複合文化施設落成・開館記念「岩澤重夫展」京都会場への出陳のため	日本画	岩澤重夫「堰」
14	内閣府迎賓館京都事務所	京都迎賓館におけるスリランカ首相夫妻一行接遇のため	日本画	木下章「光悦寺の萩」

15	内閣府迎賓館京都事務所	京都迎賓館におけるトルコ共和国大統領一行接遇のため	日本画	木下章「光悦寺の萩」
16	南丹市日吉町郷土資料館	平成27年度秋季企画展「向井潤吉～ふるさとの風景～」に出品のため	日本画	向井潤吉「奥多摩春景」ほか
17	公益財団法人タカヤ文化財団華鶴大塚美術館	「－自然と語らう－猪原大華展」に出品のため	日本画	猪原大華「若い松」
18	内閣府迎賓館京都事務所	京都迎賓館における第8回日中韓三国保健大臣会合参加貴賓接遇のため	日本画	川島睦郎「秋戩」
19	京都市美術館	琳派400年記念『琳派降臨－近世・近代・現代の「琳派のコード」を巡って』への出品のため	日本画	神坂雷佳「鼓」
20	内閣府迎賓館京都事務所	貴賓の接遇のため	日本画	三谷十糸子「ひなかざり」ほか
21	奈良県立万葉文化館	「辰巳寛 日本画展 伝統の美 辰巳寛が描く女歌の流れ」への出品のため	日本画	辰巳寛「一力茶屋二階より」
22	大阪市立美術館	特別展「王羲之から空海へ－日中書法の名筆 漢字とかなの競演」展に出品のため	日本画	池大雅筆「草書芝草詩」
23	堂本印象美術館	特別企画展「堂本元次展 創作の喜び」への出品のため	日本画	堂本元次「苑」ほか
24	相国寺承天閣美術館	鹿苑寺(金閣寺)方丈杉戸絵・客殿天井画奉納10周年記念「森田りえ子展」への出品のため	日本画	森田りえ子「朝の月」

15 図書館間相互貸出

(1) 府内公共図書館等

平成4年7月に開始した府内の公共図書館等との図書相互貸借については、本年度、17館、26冊の貸出し、3館、17冊の借受けを行いました。明細は次のとおりです。

貸借先館名	貸出冊数	借受冊数	貸借先館名	貸出冊数	借受冊数
京都府立図書館	-	10	南丹市日吉図書室	2	-
長岡京市立図書館	1	-	福知山市立図書館中央館	1	-
大山崎町立中央公民館図書室	1	-	舞鶴市立西図書館	1	-
宇治市中央図書館	1	-	宮津市立図書館	2	-
宇治市西宇治図書館	1	-	京丹後市立図書館大宮図書室	1	-
八幡市立八幡市民図書館	3	-	京都市右京中央図書館	3	6
精華町立図書館	2	-	京都市醍醐中央図書館	1	1

亀岡市立図書館中央館	2	-	京都市移動図書館	1	-
南丹市立中央図書館	1	-	京都学園大学図書館	2	-
計				26	17

(2) 国立国会図書館

昭和61年7月から国立国会図書館所蔵図書の借受け・閲覧サービスを行っていますが、平成27年度の借受利用は、3件、3冊でした。

16 施設の状況

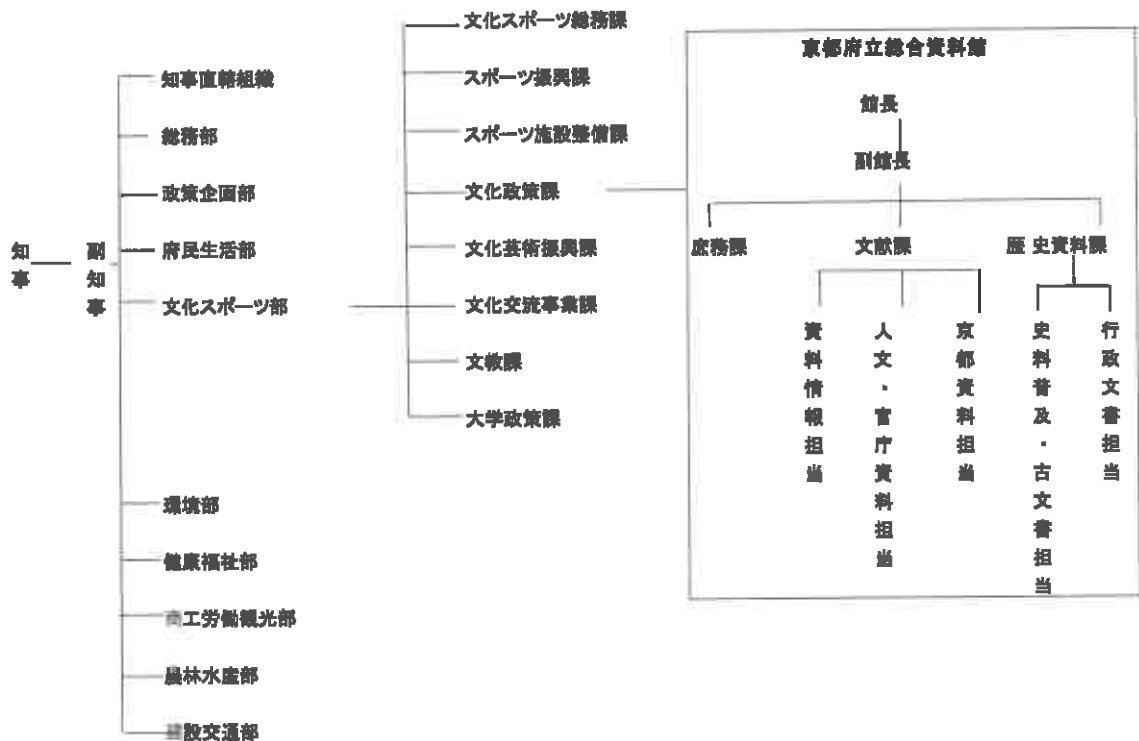
敷地面積 13,911.95㎡
 建物面積 4,501.57㎡ 延13,743.33㎡
 建設費 建物及び造園工事費 54,178万円 内部設備費 15,007万円
 計 69,185万円
 構造 鉄筋コンクリート 一部鉄骨 地上4階 地下1階

主要室の規模（平成28年3月31日現在）

1 階		2 階		3 階		4 階	
学習室	189㎡	展示室	194㎡	図書閲覧室	975㎡	講堂	327㎡(350席)
書庫	1,089㎡	書庫	1,045㎡	文書閲覧室	85㎡		
風俗資料室	116㎡	収蔵庫	478㎡	マルチメディアコーナー	65㎡		
収蔵庫	1,014㎡	第三書庫	335㎡	収蔵展示室	255㎡		

17 組織・業務分担・予算（平成28年4月1日現在）

(1) 組織



(2) 職員数

	職員（再任用を含む）	嘱託
館長	1	-
顧問	-	1
副館長	2	-
庶務課	10※	2
文献課	15	11
歴史資料課	10※	3
計	38	17

注 副館長は庶務課長事務取扱・歴史資料課長事務取扱であり、※の数に課長は含まない。

(3) 業務分担

ア 庶務課

- 1 総合資料館の整備計画に関する事。
- 2 規程等の制定改廃に関する事。
- 3 人事、服務、給与及び勤務条件等に関する事。
- 4 広報及び文書事務等に関する事。
- 5 予算、決算及び会計事務に関する事。
- 6 財産の管理、運営及び庁舎の警備に関する事。
- 7 調査・研究機関との連携及び生涯学習事業の企画に関する事。
- 8 (公財)京都文化財団への業務委託及び総合資料館友の会に関する事。
- 9 保安業務に関する事。
- 10 他課の所管に属さない事。
- 11 新館の整備に関する事

イ 文献課

- 1 図書等資料の収集、整理及び保存に関する事。
- 2 図書等資料の閲覧、利用及びレファレンスに関する事。
- 3 図書等資料の普及に関する事。
- 4 図書閲覧室及び書庫の管理運営に関する事。
- 5 関係機関との連絡調整に関する事。
- 6 新館の整備に関する事

ウ 歴史資料課

- 1 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の調査、収集、整理及び保存に関する事。
- 2 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の閲覧及び利用に関する事。
- 3 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の普及に関する事。
- 4 文書閲覧室及び文書庫の管理運営に関する事。
- 5 関係機関との連絡調整に関する事。
- 6 新館の整備に関する事

(4) 予算状況（平成28年度当初予算）

（単位：千円）

区 分	予算額	説 明
図書収集整理閲覧事業	6,922	資料等の収集・閲覧等
文化資料収集展示事業	45,600	美術・工芸、伝統産業の現物資料の保存・展示
歴史資料収集公開事業	1,629	古文書、行政文書の収集・整理等
総合資料館館蔵資料保存・活用推進事業	51,529	展覧会、公開講座の開催等
重要文化財京都府行政文書修理事業費	8,000	京都府行政文書の修理・補修費用
新総合資料館（仮称）統合情報システム整備費	46,442	所蔵資料の検索を容易にする統合情報システムの構築等
京都の記憶遺産デジタルアーカイブ事業費	35,000	貴重書、絵画、歴史的公文書の電子画像化
計	195,122	

* 管理費を除く

18 平成27年度の主な活動

平成27年

4月17日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
4月22日	京都府図書館等連絡協議会（以下「京図連協」）総会（京都府立図書館）
4月23日	国立国会図書館関西館 新館長来館
4月24日	京都府立大学共同研究（地域史研究） 京都ノートルダム女子大学の見学受入
4月25日	京都学園大学の見学受入
5月1日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
5月8日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
5月14日	資料紹介コーナー「琳派のデザイン」（～7月7日）
5月21日	東京大学史料編纂所 新所長来館
5月22日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
5月28日	文化庁調査官視察
5月29日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
5月31日	佛教大学生の見学受入
6月4日	京図連協広報委員会（府立図書館）
6月5日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
6月9日	全国公文書館長会議（東京都）
6月12日	京都府立大学文学部古文書史料演習
6月17日	京図連協相互協力委員会（府立図書館）
6月18日	京図連協研究研修委員会（府立図書館）
6月22日	京都市内博物館連絡協議会総会（京都国立博物館）
6月23日	専門図書館協議会全国研究集会
6月26日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
7月2日	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（以下「全史料協」）近畿部会総会・例会（資料館） 国立国会図書館長と都道府県及び政令指定都市立館長との懇談会（東京都）

- 7月3日 京都府立大学共同研究（地域史研究）
全国公共図書館協議会総会（東京都）
- 7月9日 資料紹介コーナー『資料で探索！「海の京都博～さあ、知と遊の冒険へ～」』
（～10月13日）
- 7月11日 地域の歴史を学び未来へ伝えるシンポジウム
「丹後の魅力・歴史の楽しさを発見・発信！」（アグリセンター大宮）
- 8月6日 資料紹介コーナー「京都二中・鳥羽高校と京都の高校野球史」（～8月31日）
- 8月12日 全資料協近畿部会例会（三重県）
- 8月17日 第24回京都図書館大会（同志社大学）
- 8月18日 図書館実習生受入（龍谷大学）（～21日）
- 8月20日 寺子屋講座「琳派を遊ぼう！おもしろデザイン」
- 8月25日 図書館実習生受入（同志社大学）（～28日）
- 8月28日 インターンシップ受入（9月4日まで）
- 9月10日 広島大学資料観覧
- 9月15日 岡山大学資料観覧
- 10月1日 「東寺百合文書展」初日（～11月8日）
- 10月2日 京都府立大学共同研究（地域史研究）
- 10月7日 京図連協地区別研修（中部）（府立図書館）
- 10月9日 京都府立大学共同研究（地域史研究）
- 10月10日 東寺百合文書ユネスコ世界記憶遺産登録決定
資料紹介コーナー「ユネスコ世界記憶遺産登録記念東寺百合文書」（～11月8日）
- 10月12日 第2回国際京都学シンポジウム「東寺百合文書の現在と未来」
- 10月15日 資料紹介コーナー「琳派をめぐる～光悦・宗達から雪佳へ」（～1月12日）
全国図書館大会東京大会（国立オリンピック記念青少年総合センター）
- 10月16日 京都府立大学共同研究（地域史研究）
「鳥瞰図で巡る観光名所～没後60年吉田初三郎のパノラマ世界～」（朝日カルチャー）
出講
- 10月23日 京都府立大学共同研究（地域史研究）
- 10月26日 国文学研究資料館収蔵庫視察
- 10月28日 府庁2号館1階ロビー展示
『明治・大正の府庁界隈～近代の黎明「あさが来た」の時代～』（～30日）
「京の記憶アーカイブ」公開
- 11月4日 京都府立大学共同研究（地域史研究）
- 11月6日 寺子屋講座「京都の歴史を歩こう！～下鴨編～」
- 11月7日 ユネスコ国内委員会副会長来館
- 11月9日 京博連加盟施設職員研修会
- 11月10日 京都SKYシニア大学現地講座（府立大学）
全史料協総会・大会（秋田県）
- 11月11日 京都橘大学施設見学
- 11月12日 京都工芸繊維大学の見学受入
「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」開始
図書館総合展（神奈川県）
- 11月13日 京都府立大学共同研究（地域史研究）
- 11月17日 国立公文書館職員来館
- 11月18日 全史料協近畿部会例会（滋賀県）
- 11月27日 京都府立大学共同研究（地域史研究）
- 11月30日 東寺百合文書見学（同朋大学企画）
中国国家図書館訪日代表団視察
- 12月1日 随心院文書調査（文化庁）
写真パネル展示『明治・大正の府庁界隈など～近代の黎明「あさが来た」の時代～大正大礼（1915）～』（～27日）

12月4日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
12月11日	京都府立大学共同研究（地域史研究） 京図連協広報委員会（府立図書館） 舞鶴市教育委員会資料調査
12月18日	京都府立大学共同研究（地域史研究）
平成28年	
1月7日	近畿公共図書館研究集会（みやこメッセ）
1月8日	京都府立大学共同研究（地域史研究） 土地家屋調査士会研修対応 石井行昌撮影写真資料についての説明（河音家）
1月13日	京都女子大学の見学受入
1月15日	京都府立大学共同研究（地域史研究） 国文学研究資料館職員来館
1月16日	全史料協近畿部会例会（兵庫県）
1月19日	図書館地区別研修（近畿地区）
1月27日	東寺百合文書解説講座（①1月27、28日②2月20、27日、③3月16、17日の3回、同内容で開催）
1月29日	「京阪六地蔵線 新京阪山科線と名古屋急行 ～行政文書から探る昭和初期の鉄道計画～」（朝日カルチャー出講）
2月1日	ホテルルビノ京都堀川「明治・大正の出水三井家界限など 近代の黎明「あさが来た」の時代～大正大礼」（～5月8日）
2月2日	資料紹介コーナー「使ってみよう『京の記憶アーカイブ』～冬の京都編～」（～29日）
2月3日	京都市立桃山中学校の見学受入
2月16日	京都大学国際交流センター 留学生・教員来館
2月19日	外交史料館職員来館
2月23日	復旦大学中華古籍保護研究院の見学受入
2月27日	全史料協近畿部会例会（兵庫県）
3月12日	全史料協近畿部会例会（京都造形芸術大学）
3月16日	京図連協相互協力実務担当者会議（府立図書館）

19 沿革

昭和 34.	34 年度予算に調査・準備費を計上
35. 6. 6	「建設のための懇話会」を設置
36. 12. 8	起工式
37. 11. 10	定礎式
38. 10. 28	設置条例制定・施行（京都府立総合資料館条例・昭和 38 年条例第 29 号）
38. 11. 15	開館式及び祝賀会を挙げる。翌 16 日から閲覧業務等開始（庶務部に庶務係・ 経理係、資料部に展示係・資料係、図書部に収書係・目録係・閲覧第一 係・閲覧第二係・閲覧第三係を置く。3 部 9 係）
39. 2. 21	文献資料の複写業務を開始
39. 4. 1	機構改革（係を課とし、3 部 9 課）
39. 11. 14	「京都府立総合資料館友の会」発足

40. 4 京都府開庁 100 年を記念して京都府百年史を編さんすることとなり、事業を開始
41. 6 民謡調査を開始
42. 8. 11 「東寺百合文書」を受入れ、整理・補修業務を開始
43. 4. 23 京都府百年史編さん事業の本格化に伴い百年史編さん室を設置（3部1室9課）
43. 11 昔話調査を開始
45. 4 『京都新聞』（明治18年～昭和44年）のマイクロフィルム作成事業を開始
45. 8. 6 「古文書講習会」を開始
45. 8. 11 「東寺百合文書」及びその他の古文書の整理・保存事業を進めるため資料部に古文書課を設置するとともに、組織を再編（庶務部に庶務課、資料部に資料課・古文書課、図書部に整理課・閲覧課、百年史編さん室の3部1室5課）
45. 9. 22 「館蔵品陳列場」（現・2階展示室）を開設
45. 12 資料の寄託制度を開始
46. 1. 1 『資料館だより』創刊
46. 6 新聞マイクロフィルム版等の閲覧・複写業務を開始
46. 7. 15 第2収蔵庫完成（鉄筋コンクリート2階建 延274.76㎡）
46. 7 『公開特許公報』『公開実用新案公報』の閲覧業務を開始
47. 3. 31 『資料館紀要』創刊
47. 6. 1 京都府百年史編さん事業完了のため、百年史編さん室を廃止。同時に、当館に移管されることになった京都府庁文書を中心に関係資料を収集・整理するため、資料部に行政文書課を設置（3部6課）
48. 3. 30 第3収蔵庫完成（鉄筋コンクリート2階建、恒温恒湿設備、延1702.18㎡）
48. 6. 16 部制を廃止し、次長を置く。また、組織も6課に再編するとともに、各課に資料主任を置く。（庶務課（庶務係、経理係）、文献第一課、文献第二課、文化資料課、古文書課、行政文書課の6課2係）
48. 11. 15 開館10周年・新収蔵庫竣工記念式典を開催
48. 12 東寺観智院金剛蔵聖教調査を開始
49. 4 有形民俗資料調査を開始
49. 8 教科書を収集
51. 1 「京の百景」を受入れ
51. 5. 26 組織を整理・統合（庶務課（庶務係、経理係）、文献課、文化資料課、歴史資料課の4課2係）

- 51. 1 視覚障害者・身体障害者のため、玄関スロープ設置等の施設整備に着手
- 52. 3 府内市町村行政文書の保存状況調査を開始
- 52. 4 古文書の公開を開始
- 52. 1 古文書所在情報調査を開始
- 53. 3 府内市町村行政文書の保存状況調査を開始
- 55. 1 「東寺百合文書」の公開を開始
- 55. 4 「東寺百合文書」のマイクロ化事業を開始
- 55. 6. 6 「東寺百合文書」が重要文化財に指定される
- 56. 4 近世文書マイクロ写真版の閲覧を開始
- 56. 6. 9 「東寺観智院伝来文書典籍類」が重要文化財に指定される
- 56. 9. 10 第1回「古文書教室」を開催
- 57. 4 古文書センター推進事業に着手
- 57. 7. 4 大閲覧室、軽読書室、学習室、文書閲覧室の日曜日開室を実施し、毎月20日を休室日とする。
- 58. 4 「東寺百合文書」の第2次修理を開始
- 58. 4. 19 「軽読書室」を閉鎖
- 58. 5. 18 「京都府行政情報資料センター」を開設
大閲覧室内に「軽読書コーナー」を設置
- 58. 10. 14 開館20周年記念式典を開催。翌15日に記念講演会を開催
- 59. 4. 1 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会に加入
- 59. 4. 14 「革嶋家文書」及び「袈裟禪文銅鐸」が京都府指定文化財に指定される
- 60. 5. 16 府内市町村図書館等を窓口とする館蔵図書のコピー業務を開始
- 61. 7. 1 国立国会図書館所蔵図書の閲覧利用サービスを開始
- 62. 5. 12 「古文書相談」を開始
- 63. 3. 29 美術工芸・歴史民俗等の現物資料の収集、保存及び展示業務を京都府京都文化博物館（昭和63年10月開館）を運営する財団法人京都文化財団に委託するため、総合資料館条例一部改正条例（昭和63年条例第3号）を制定公布
- 63. 4. 14 ブック・ディテクション・システム（図書持出防止装置）を設置
- 63. 4. 18 文化資料課を廃止（庶務課（庶務係、経理係）、文献課、歴史資料課の3課2係）
美術工芸・歴史民俗等の現物資料の収集、保存及び展示業務を財団法人京都文化財団に委託
- 63. 9. 30 京都府京都文化博物館の開館に伴い、「展示室」を廃止
「京都府行政情報資料センター」を廃止
- 63. 10. 1 京都府情報公開条例の施行に伴い、「府政情報コーナー」を設置

- 平成元. 4 貴重書のマイクロフィルム作成事業を開始
廃止した展示室の書庫・文書庫への改修など収蔵施設の整備を実施
- 元. 10. 20 第1回「文化講座」を開催
2. 10. 8 古文書のマイクロフィルム公開を開始
3. 5 明治期京都府庁文書（永年文書）の緊急補修事業を開始
4. 4. 1 日本図書館協会に再加入
4. 7. 1 京都府図書館等連絡協議会に加盟する図書館等との資料貸借業務を開始
5. 4. 1 定例休館日を毎月20日から毎月第2水曜日に変更
5. 5. 20 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会に設立加入
5. 11. 7 開館30周年記念事業「北山まつり」を開催
6. 6. 4 「特別資料室」を開設し、吉田文庫を公開
9. 4 京都府立図書館の貴重書デジタル画像作成に資料提供
9. 6. 30 「東寺百合文書」が国宝に指定される
10. 3. 31 「京都府知的所有権センター」の開設により、「特許資料室」を閉鎖
10. 12 閲覧可能な古文書の所在情報調査を開始
11. 4 京都府20世紀歴史資料保存事業を開始
12. 4 京都府20世紀資料整理事業を開始
12. 9. 30 「特別資料室」を閉鎖
12. 10. 1 京都府立図書館への図書資料の一部移管作業、館内施設整備等のため、大閲覧室及び学習室を休室
12. 12. 28 文書閲覧室を含め全館休館
13. 3. 23 「京都府行政文書」が府指定有形文化財に指定される
13. 5. 11 京都府立図書館の新築開館に合わせ、当館も再開館（大閲覧室を図書閲覧室に名称変更、文書閲覧室を4階から3階へ移設、図書検索・貴重書画像閲覧の端末設置、木曜講座の開催等）
13. 7. 2 京都府図書館総合目録ネットワークシステムによる相互貸借を開始
13. 10. 9 国立国会図書館総合目録ネットワークに参加
14. 5. 23 「総合資料館府民講座」を開始
14. 6. 26 「京都府行政文書」が重要文化財に指定される
14. 7. 19 ホームページを開設
14. 11. 26 「古文書解説講座」を開始
14. 12 「京の文化振興プラン（その1）－京都府が所蔵・保管する貴重な資料の活用方策－」策定
15. 5. 29 「革嶋家文書」が重要文化財に指定される
15. 11. 15 開館40周年を迎える
16. 3. 25 東寺百合文書翻刻史料集第1巻を刊行。記念シンポジウムを開催

16. 4. 1 「総合資料館所蔵資料データベース ー京都北山アーカイブズー」の公開開始
19. 12 総合資料館あり方検討プラン策定
21. 1 総合資料館基本構想（案）取りまとめ
21. 3. 24 古久保家文書が京都府指定有形文化財に指定
21. 3. 27 府立大学、府立植物園、府立総合資料館の3機関が包括協定を締結
21. 8. 25 「古文書入門教室」を開始
21. 9. 10 「歴史資料カレッジ」を開始
21. 10 北山文化環境ゾーン整備推進委員会による「北山文化環境ゾーン整備推進についての検討報告」公表
21. 10. 17 植物園、府立大学と共同で包括協定締結記念事業「北山から未来へ」を開催
～11. 26
22. 5 「北山文化環境ゾーン整備委員会における検討状況」公表
23. 4. 6 東日本大震災 災害ボランティア派遣
～12
23. 5. 26
～6. 2
23. 7. 1 画像データ閲覧システム「京の記憶ライブラリ」を公開
23. 7. 22 京都府新総合資料館（仮称）公募型設計競技第1次審査の結果公表
23. 10. 14 京都府新総合資料館（仮称）公募型設計競技の結果公表
23. 11. 16 新資料館設計競技結果展
～22
24. 5. 16 国際京都学センターの開設準備のための府立大学と総合資料館の共同研究（ACTR）を開始
24. 10. 2 国際京都学センターの開設に向けて「京都学へのいざない講座」を開始
24. 12 新総合資料館（仮称）建築工事の実施設計を策定
25. 5. 21 館所蔵の国宝「東寺百合文書」がユネスコ記憶遺産の登録候補として日本ユネスコ国内委員会から推薦決定
25. 7. 4 新総合資料館（仮称）建築工事契約・着工
25. 11. 15 開館50周年を迎える
25. 11. 16 開館50周年記念シンポジウムを開催
26. 3. 3 「東寺百合文書WEB」公開開始
26. 3 日本ユネスコ国内委員会から記憶遺産登録に向けての推薦書をユネスコへ提出
26. 6. 12 「東寺百合文書」が日本ユネスコ国内委員会より世界記憶遺産登録候補として選定

- 26.11.7 Library of the Year 2014 大賞受賞
- 27.10.10 「東寺百合文書」がユネスコ世界記憶遺産に登録
- 27.11.4 「京の記憶アーカイブ」公開開始
- 27.11.12 「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」開始

(参考資料)

館蔵資料の国宝等指定一覧（平成28年3月31日現在）

No.	種別	資料名	点数等	概要
1	国宝 (平9.6.30 指定)	東寺百合文書	18,646点	京都市南区の東寺（教王護国寺）に伝えられた文書で、奈良時代から江戸時代初期に至る約1,000年間の文書群です。 内容は宗教活動、寺院経済、荘園経営など中世史研究等の基本資料で、昭和42年、文化財保護を目的に京都府が購入しました。
2	重要文化財 (昭56.6.9 指定)	東寺観智院伝来 文書典籍類	57点	東寺の子院である観智院の金剛蔵に伝わった中世資料で、東寺百合文書同様、貴重な学術資料です。なお、本典籍類は同文書と同時に購入しました。
3	重要文化財 (平14.6.26 指定)	京都府行政文書	15,407点	京都府が行政を行うために管理保存してきた京都府の公文書のうち、京都府立庁前年の慶応3(1867)年から昭和21年度までの文書で、近代の政治、歴史、文化を知り得る貴重な資料です。
4	重要文化財 (平15.5.29 指定)	革嶋家文書	2,459通	京都市西京区川島の革嶋家に伝来した文書で、昭和49年、故革嶋廉三郎氏から寄贈されたものです。鎌倉時代から大正年間の約800年に及ぶ文書群で、革嶋家の歴史を物語るものです。
5	重要文化財 (昭43.4.25 指定)	池 大雅 「柳下童子図 屏風」	1点	江戸時代の画家で、日本の文人画の大成者・池大雅が描いた屏風絵です。平成7年、財団法人池大雅美術館（佐々木もと子館長）から京都府に寄贈された73件、85点に及ぶ大雅の絵画、書跡、関係資料のうちの1点です。
6	府指定有形 文化財 (昭59.4.14 指定)	袈裟禪文銅鐸	4口	昭和38年に、京都市右京区梅ヶ畑の宅地造成工事現場から発見された銅鐸で、昭和42年に京都府の所蔵になりました。型式の古さ、「入れ子」の状態での発見、同範鐸の存在など、学術的価値の高いものです。
7	府指定有形 文化財 (平21.3.24 指定)	古久保家文書	266点	寛文8(1668)年以来、代々上京下西陣組の町代を勤めた古久保家に伝わった古文書です。町代は江戸幕府の京都町奉行所と京都市中の町との間の諸事務を勤めました。御触留、町代の公事番所勤番日記等があります。

